軍首脳部に

【ハルビン國通】第四軍管區 では本年度管下部隊檢閱を左 の日程で施行する事になった 五、六兩日 第四教導隊 奈日より十日 佐閣地區各

國境線の明確を期す

垣多謀

着京

本件の眞相、ソ聯係東軍の國事件の眞相、ソ聯係東軍の國権撤援問題等に關し詳細報告をなし隔意なき意見の交換ををなし隔意なき意見の交換を

洲

國

は飽

迄

闘東軍の兵備並に一般狀況、 務局長外各局長等も参列の上 相を訪問し梅津次官、磯谷軍 下、直ちに陸相官邸に寺内陸

伊軍

t

(東京園通) 開東軍参謀長板 五分東京繆蒼列車で上京した 五分東京繆蒼列車で上京した

満銭だけにこれを制限せず 満銭だけにこれを制限せず が交渉が行はれてある、對 が変形が行はれてある、對 がではれてある、對 がではれてある、對 がではれてある、對 がではれてある。對

四軍管區管下

檢

閥日程

頃散會した

(H

山兵曹狙擊犯人

本

會議

陸相から二十二六事件説

政府合業

議會に

不穩

文書取

逮捕さる

【上海一日愛國通】

昨年十一

月上海靈樂安路上に於て狙撃

いて隔意なき意

日第一回公判

拒続したが結局ばれる心理 が來合せたので自分は之を を迫つた、その時朝鮮人基 を迫つた、その時朝鮮人基 を迫つた、その時朝鮮人基 を追った。その時朝鮮人 と同行 と同行 と同行 と同行

東京國通」政府は二・二六 職會で説明すべく其時期方法 職會で説明すべく其時期方法 で寺內陸相は一日閣議で右腹 で寺內陸相は一日閣議で右腹 で寺内陸相は一日閣議で右腹

八 説明範閣は大體に於て事件初 大 説明範閣は大體に於て事件初 本 明の具體的基礎案に關しては 五日の閣議で改めて協議決定 することとなった、全國民が することとなった、全國民が

の取締に闘する

る法律案を提出 に不穏文書など 政府は一日の閣

ることを正式に決定した

【東京國通】

締法

を提出

11/4

#### 

1

月五

公庁

板梯甲板

平

壤

飛

行

ツ聯將校配屬

さる

右に對しスイッチ次官は 在留外人の保護に對し萬遺 値なきやも期し居れば御安 心ありたし との意向を明示した旨一日杉 との意向を明示した旨一日杉

乳

あ

3

悲

3

なる上

演上映)

西

伊

之

武

久

益 助

吉川商量

介男忠 〇五社

昌詔記念日を迎 T

滿洲國皇帝陛下 訪 日台

植田關東軍司

優渥なる勅語を賜ふ

ス嘉會ヲ回憶シ精誠相契レルヲ當サニス嘉會ヲ回憶シ精鵬等ト此嘉樂ヲ同シクシ兹ニ訪日宣詔ノ紀念ニ際シ特ニ筵宴ヲ 氷々誌エ

の慶編無量ト國運ノ織昌トフドル

田司令官奉答

得過般左記四名の犯人を逮捕を中のところ漸くその端緒を在中のところ漸くその端緒をで中のところ漸くその端緒を

対しては許さい を計るべく委員 で計るべく委員

子件関係の質疑に

る範圍に於

員會その他の機

官、今村參謀副長、濱田駐浦 本文武官を宮廷に御召しに なり日満國交の益々敦厚なる を嘉し給ひ正午には勤民樓賜 を嘉し給ひ正午には勤民樓賜 された優渥なる勅語を賜つた一線一心の精神を御弘調遊ば一線一心の精神を御弘調遊ば、監下の慶福無量と日本國運の 官、今村参謀副長、濱田駐滿日午前十一時植田陽東軍司令を迎へ滿洲闕皇帝陛下には二

月中

の貿易高

建國以來の記錄

貿易尻にみる躍

★交を続きなき磐石の上に築 布された日、訪日宣詔配念日日滿不可分關係を確立し兩國 きあげた一徳一心の詔書が宣

令官以 た、軈て楊はた、軈て楊はた

が抜き隠してこれを追いました。 あえつ路

正海一日愛國通」犯人楊文 道、薬海生の二人は廣東の秘 一部語してあたよけで關係なき 一部語してあたよけで關係なき 一部語してあたよけで關係なき 一部語してあたよけで關係なき 一方留中の薬海生情婦月宮ダン フォールのダンサー陳圭珍及 で陳の母親も關係なく釋放された

政部管下十省總務科長會議

人は夫々逃亡したおは、その人影がバッの場のした。その人影がバッの場に向つて矢庭におり、その人影がバッの場に向って矢庭になり、 陳榮生は

釋放さる

十省總務

科長會議

雷二九一三

春座

帝の下に會議に入つた で關係各部司、處、科長等出 の下に會議に入つた

| 門戸を廣く 部清水總務司 開放 単人會館に於て 前九時より本

衆議院正副議

(七十三)

際をして頂けば、これ、あなたのや

南い浮い。それは美しい御交。『私、あなたのやうな方ご、

それは美



【東京関通】衆議院の正副議 長は政民兩黨の協調なり豫定 通り議長には民政黨の常田幸 次郎氏、副議長は政友の岡田 忠彦氏が一日嘗選し勅任の手 長決定

明日に生きる人々(四) 玉汝には、世の富豪がすべ 玉汝には、世の富豪がすべ 幸麗なものだこも思はれな いー一数十萬の富を擁してゐ た實文の淋しい一生を考へる た質文の淋しい一生を考へる

と、彼女はごう」

玉汝は線側に

展のやうに満い生活をして行てすの。私は一生あの空のお

つた場合

産金買上價格 財政 正角と決定した

往來 はないではあられなかつた。 登しいものが不幸であるこさはごうしても否めない事柄で さいふものがなかつたら、質さいふものがなかつたら、質が知れない――いや、そのみ までいるものではごのくらあ不幸であった

が、此世の中にごのくらゐあが知れない――いや、そのみか知れない――いや、そのみか知れない――

◆安藤中將 二日午前ハルビンへ 本澤書計正 同前郭族へ 一日午前天津へ 一日午前天津へ 一日午前天津へ 一四野主計正 同前郭族へ 一門野主計正 同前郭族へ 一門東京へ 「一日午前天津へ 「一日中前天津へ」 「一日中前天津へ」 「一日中前天津へ」 「一日中前天津へ」 「一日中前天津へ」 「一日中前天津へ」 「一日中前天津へ」 「一日中前天津へ」 「一日中後三十二 同前郭族へ」 「一日中後三十二 同前郭族へ」 「一日中後三十二 同前郭族へ」 「一日中後三十二 同前郭族へ」 「一日中後三十二 同前郭族へ」 「一日中後三十二 同前郭族へ」 「一日中後三十二 「一日本東」(「清州鹽梁)同へ地 大連一、「清州鹽梁)同へ地 へ。 「一日中後三十二 「一日中地」(「清州鹽梁)同へ地 大連一、「一日中後三十二 「一日中後三十二 「一日中後三十二 「一日中地」)「一日中地」(「清州鹽梁)同内地 苦しい 労働をつづけながら のの天國である。 のの天國である。 古しい鬱鬱をつづけながら、天國である。

短い生活ではあったが

の中を改造するために働かう勉強してゐる一宮、がこの世

◆ 今城設太氏(滿洲特産中央會) 同大連へ ・ 付額鉄治氏(日本光機工業) 同大連へ ・ 全部では、(日本光機工業) 同大連へ ・ 全部、下で、(日本自動車) 同本 ・ 全部、下で、(2000年中尉) 同本 ・ 1200年中尉) 同本 ・ 1200年中尉) 同本 ・ 1200年中尉) 同本 

遠藤柳作氏

究

會に入會

日兒玉秀雄伯· 青新勅選**讚**員滾藤

本田宮男氏(東モ翻菜)同本中田宮男氏(瀬谷組)同本中間親千代氏(東洋拓殖)同本門との大道野文雄氏(東洋拓殖)同本原の大道野文雄氏(東洋拓殖)同本京名古屋ホテルを、同本京名古屋ホテルを、「一大郎氏(蛇軍大佐)同中平天量氏(蛇室大佐)同中平天量氏(蛇室大佐)同中平天量氏(蛇室大佐)同中平天量氏(兵庫縣廠技師)

一九名となつた一九名となった

て暮したいのよ……』 『私、ほんごうに離かな田舎

汝はそういった。

かた

ななは、また疲れ切ったや うにいった。 うにいった。 もれて暮したいの…』 ない。 でない、また彼い。 ない、また彼い。 ない、また彼い。 ない、また彼い。

までも御笑際がして頂きたいのやうな蝶のない方き、いつ てあますら 『それは、それは僕も希望し さ終へた。

『あなた、それ本常ね?…』 玉汝の臓から、水晶玉のや 一宮はそれをきくご、息づた。そして全身の動悸をおばえ た。そして全身の血が急に難 がのな難踏をはじめた。

に對し個軍な措置を要請した 官を訪問しエチオピア帝國公 使館並に在留邦人の生命財産 を保障 公行するものと見 はエチオピア首都 盟

1遠征軍の先鋒自動車挺身際 1遠征軍の先鋒自動車挺身際 する各要所を陥れ、途中千三 育米より三千百三十米に及ぶ 和伏重疊たる山路を驀進、强 管ステファニー通信祉の報道 に依れば豪雨の窩め地滑り租 の、進軍は困難を極めて居る エ國都近く あす入 城式決行か 迫る

本 れる、何れにせよ五月三日に 都間近かに迫つて居ると解さ られる なれる、何れにせよ五月三日に のは本年の地點に到達してゐる 遠征軍本部はエ の入城式を決行 の入城式を決行 邦人生命財產

は帝國政府の訓令に從ひ卅日間に迫つたので杉村駐伊大使間に迫つたので杉村駐伊大使

でも、あなたが田舎へかへってしまったら、私達はさびしいわ。 玉汝はさういつて、験を拭しいわ。 私も のは、

さらない?……』さらない?……』 私も田舎へつれて行って下一宮は黙ってゐた。 も田舎には住めないのです…… 京の生活をしたものは、こて 2 『田舎なんかに住んだってつ

『嘘の生活――或 いやになりま 知れません。でも貴方なで、 のですか、 人は、みんな嘘の生活をしていやになりましたわ、東京の てすか、すぐ脈きてしまひ >え、私は、東京は全く 東京の

決して厭きなんかしませんわ ますり

城市政 決して無理なこ はり 玉汝を女性さ TAIKE して感じず

だい生活ではあつたが、一気に生活ではあったが、一気は玉汝が肉親の婦のやうな動がら感じてゐた。が、その心から感じてゐた。が、その心持ちは軍なる婦のやうなもの GRANDCAFE MINN

• 一、酢 豆フ鍋

日連 超诺冒

をじつご眺めあげた。 強からず田舎へかへられば 強からず田舎へかへられば 離かな秋の夜をかうじてゐるはそしてたつた二人きりで、 他の空肌に光る星影 らしい胸騒ぎさ

日本酒二合瓶 御料理左記の内御好みと一品付き ダ ン 圓の 夕 ハムサラ

フカツ 壹 金

ť

四月廿六日より 五月五日 每午後五時 H t 間 龙

レイタブッチー・

0

1

(8

定員は二丁目が八十名。二丁目 定員は二丁目が八十名。二丁目 到して一丁目百四十名、二丁 目二百廿六名もあり決定に困

地人五十二名、朝鮮人四名、ロシマ 丁目が内地人五十五名、滿人 丁目が内地人五十五名、滿人

满人二

而C一般民間方面D滿洲國側

民間方面の四つに

原籍大分縣西國東郡高田町大一

V

づこ?

植木イトさん

一日午後八時ごろ双陽縣第五 (五二)方〈二人組の强盗が押入り肉切庖丁で山田を目茶 苦茶に創傷殺害してゐるを隣 家の者が發見し縣警察署では

名譽の

山正治

關東局巡查

受けた人

平撲の行為は速に死力を潰せる接縁の到着の世界では一般ない。

ある等克く派出所を死守した るが賊勢益々加はり選に課金 で腱舎に移り寡員克く腹背の の到着迄支へ以て國際鐵路の 安全を保持したるは功勢拔離 なり

所不定無職吳昌植 (二九) は朝鮮黄海道瓦港郡西面生れ住

曜

日;

を新京署岩田刑事が設見誰何で、1日登電所削路上を客馬車では物自動車用タイマー二個時間であるのでは、1日登電所削路上を客馬車では、1日登電所削路上を客馬車では、1日で開発している。

常時非常時をとはで國防上軍 外國と接壤する所にありては その感更に深きものあり軍に 於ては軍用犬の

でも軍の意を體し全滅一月一 には重大の闘心 4 でも軍の意を體し全滅一月一 でも軍の意を體し全滅一月一

大主義の下に大々的運動を開 た。 一日國都新京に於て全滿軍用犬 と、共進會を開催し一般に軍犬思 、想の徹底をはかるととになり は一日午後五時から記念公會 は一日午後五時から記念公會 は一日午後五時から記念公會 は一日年後五時から記念公會 は一日年後五時から記念公會 は一日年後五時から記念公會

召集に 歴じなかつた主なる者 たのは十九名に過ぎなかつた たのは十九名に過ぎなかつた

あり午前十一世 時半から創立 時半から創立 時半から創立

記念祭を行び角 い他の餘興が終日

おり午前十一世

あるが、今回は違反で收容さて全員額合せが出來たもので

南嶺板

化部隊の

競

終 電部楽俱馬賽京新

日田

創立

新京銀座に

露店現はる

△民政黨(十二名)田中萬逸 本政友會(廿三名)久原房之 一本政友會(廿三名)久原房之 一本、本田良吉、上塚司、熊谷直 大、松岡俊三、小谷節夫、 小田和會(四名)豐田收 一名)河野密 一名)河野密 一年音立、鈴木正吾 一年音立、鈴木正吾

モヒ密賣邦人

惨殺さる

陽縣で

五月三十一日西公園で開催 五月三十一日西公園で開催 五月三十一日西公園で開催

(=)

降雨の際は順延する筈であるが記念維辯大會は豫定通り日本側は新京商菜學校、前九時三十分から西公園運動場で擧行豫定の訪日記念詔書率讀式は生憎降雨の ため三 滿洲國側は新京戯院でめ三日に延期した、な 日に延期した、

後六時

#### 一訓導 ( ) ( ) ( ) ( )

修學旅行で生徒を引率

當メートルもあがり折柄満員 ○)─何れも假名の三訓導は 途中四平街より列車食堂で否 がの新城子驛附近からは相 のご訓導は 三十四年後九時四十分率天驛 通過第二〇旅客列車で新京某 小學校第六學年生一行七十六 演じ食堂車内の器物を壊す等の列車内で同僚と口論格闘を (二六)、井田 (二六)、井田 に放尿するなど言語に絶する。 をかへつて喰つてかゝる始末 に同警官は右三名を下車せし のんとしたが、一方生徒達は 列車に醉つて嘔吐する者も居 り警乗員及び列車給仕達が種 本手當を施し結局目的地大連 まで脱線訓導を看視附で乗車 せしめたが、旅客達も

くしてゐたと

乘出す軍犬協會

犬主義

委員をあげて寄附金募集

日の登院者は衆議院受付の調べによれば、四百廿一名で他がよって、大部分は粛遠の網にかってたものと見られ從來なかってたものと見られ從來なか。

主源大郎氏から

主源次郎氏から

金まで蓄へて

ゐる間に

共進會は最も盛大に

新

停車中三等寢蚤入口のデッキ

吉林行樂

郭花店

な

花見團

体募集

追跡逮捕すると同日午前四時 ごろ入船町二丁目大倉組トラー したるに逃 走を企 てたので

長蓮 (二十) が新京驛構内三年前十一時ごろ新京里 二十二、三才の滿人男が

に驟詰警官が逃走せん \*\*\*\*\*\*\* 王催第四回友愛セー

奉天憲兵隊副官に榮轉の前新 京附屬地憲兵分隊長久住健三 郎少佐の送別會は一日午後六 時半から料亭曙で領事地方事 務所長、警察署長の主催で開 僧有志二十數名出席盛會であ 友愛セー 新京友の 名の委員、一般民間方面字戸事、折田幹事その下に二十三事、折田幹事その下に二十三年、大田幹事をの下に二十三年の委員、倉祉、大会のでは、大田幹事、高橋幹事を 區分

し官應方面の分

一、日曜學校 五月三日午前 九時 一、禮 拜 午前十時十五分 「聖潔の美」 三笠牧師 三、立證傳道會午後七時半 一 來聽歡迎 りネス教會に於て 市民早起會六時出時刻四時二十二日(日曜日) 日

(東朝陽路二〇一、大同公大友 ) 「神我が裏に働く」 日本メソヂス リネス集會 三、朝 拜 內 二、聖書學校 日本基督 クラハネ 

水一

久住少佐送別會

西公園海軍肥念碑前廣西公園海軍肥念碑前廣

ロン、枕カバー、 製作品はハーフコ

食器其他

九三電三 L五 八三電三 L五 八三電三 L五

教會集會 2 日本橋通 3 日本橋通 3 日本橋通

說教『十字

子架による瞑想』

▲回ラン訓民詔書奉讀式、午 前九時半西公園(雨天順延) 一時、西公園 後一時、西公園 後一時、西公園 後一時、西公園 後一時、西公園 後一時、西公園

念公記會堂で大々的に催すこ

より豫定を變更し二

席者數は左の如し

させる管である、尚ほ各省出と爲し各省市にて講習會を開

後は此等人員を地方の講師理、日本語にして内講習終

日本語にして内護智

練習飛行

六二二三二二一三一 名名名名名名名名名名

空中衝突

梅津少尉殉職

炭礦會社運

る出品物は和洋服、家具、靴 で三笠小學校の講堂で催され で三笠小學校の講堂で催され

組合教命

(五月三日)

、生れ出んとする

の出 を拜す集

◆ 競馬最終日、午前十時へチャンピオン・レースあり) ◆ 子供大會、午後一時公會堂 ◆ 人住健三郎氏赴任午前七時 ◆ 九島小學校旅行團屬京、午 後二時

(立川関通) 一日午前十一時四十五分頃立川飛行第五聯隊四十五分頃立川飛行第五聯隊の九一式職闘機及び本村孝治中尉操縦の九一式職闘機が立川町上空で空中職闘を練習中衝突し兩は目茶々々に大破した、梅津山野は殉職、本村中尉は落下地尉は殉職、本村中尉は落下地尉は殉職、本村中尉は落下地尉は殉職、本村中尉は落下地尉は殉職、本村中尉は落下地尉は獨軍であった。

北支籠球軍

五五名

死體を檢證した旨總領事館署死體を換を張り犯人搜査中である。

新進洋畵家の

**O** 

土星會結成

幹事、四尾幹 間方面増崎幹事 の下に二十四名

| 大原委員を

護備連絡を協議 護團と

衆議院初登院者

四百

室で開催された、附屬地防護署の護備連絡會議は一日午後署の護備連絡會議は一日午後 護計實案等につき双方陽意な 系側の警備計畫、防護團の防 悪人の警備計畫、防護團の防 関各幹部、特別市防護團幹部 新京美術協會内の濱田九一郎 李平和、太田洋愛、白崎海紀 松浦穰、安部彌生、藤本稻生 七氏に洋灉の質的向上をめざ す活動的な嘲體として新しく 土星會を結成した、七月上旬

氣け月月日日天明 ふののののの日 温の入出入出氣の

最高,十五度四最高,十五度四最高,十五度四十三分

春季第一次 開催する豫定である 來る

は昭和十年十日

-月二十七日まで

目二十三番地

名收容

錦ヶ兵高女

新京區地方委員會委員大石榮 新京區地方委員會委員大石榮 新京區地方委員會委員大石榮 開本十一年四月二十六日同區獲 備委員金道根氏ヲ以テ其ノ補 解本十一年五月一日 南滿洲鐵道株式ヲ以テ其ノ補 野京連北方事務所長 開本計一年五月一日 南滿洲鐵道株式會社 南滿洲鐵道株式會社

満古 州 本 部 新京9个作(天平西入) 電話(3) 三七二二番

.C.R757 R

電話(3)五九一三番へ御照會下さいして精質なる努力家を求むして精質なる努力家を求むして精質なる努力家を求む 貸 L

御希望 取 に御問合せ 四共四個 あ入半床 り附、附 階床八

上附疊 建國體操レコード發賣

森 洋 行。山岡樂器店。 金泰洋行•平本洋行• 赤木洋行•日信洋行• 新京百貨店•實山洋行• 久永洋行•好

名作同ひ洩れて大事に至らず

和泉町三ノ一六十十年を新發屯大同大街四○二弊木廠工場より昨夜新發屯大同大街四○二弊木廠工場より昨夜新發屯大同大街四○二弊木廠工場より 尊禮でり

3 龜 \_ -藏

有趨を火之御免の と禮か節

話限 会公 -司

∧務課)

日迄來社相成度

南の風雲雨模線

車掌募集

廣 告 0 御用命は 社 電 話三、川川〇〇香へ 0

新京日日新聞一本券持參者に限り三十銭引 者 待 割 引 券 讀 本条持參者に限り三十億月 本条持參者に限り三十億月 券

讀 丰 ネ 7 有二日 帝都キネマ 有二日

愿 0 ょ 関 茶

菓 端 澤山の御注文は前以つて御願申ます 御引菓子 何 3

菓子 午 節 •

其他各種

會 堂 公

九日(土) B 金

(H を乞ふ

十日

世界 (1) では、 1 では、 1 では、 1 では、 1 では、 1 では、 1 では、 2 では、 2 では、 2 では、 2 では、 2 では、 3 では、 3 では、 3 では、 3 では、 4 では、 4 では、 5 では、

新

京

近幹事會を開いて決定を見る を意見の交換と種々研究を遂 を協議し午後六時過ぎ散會した、なほ五月中催される豫定 た、なほ五月中催される豫定 の綜合防護演習については最 新京武道會發會

教科書編 文教部では 教科書編 教科書編 教科書編 教科書編 教科書編纂 に於て各省に於ける現職中學 に於て各省に於ける現職中學 に於て各省に於ける現職中學 に於て各省に於ける現職中學 に於て各省に於ける現職中學 に於て各省に於ける現職中學 に於て各省に於ける現職中學 に於て各省に於ける現職中學 に於て各省に於ける現職を 教部では

在京武道家有志の奔走により

て日當良し



持越品 中 別 賞 品 イ 紋、御 召 品 屋帶 銘仙 |(小 紋、銘 仙)前側の中 當 「質品引春は五月十1日より二十日 変 発表(五月十日 は 站 、最高人氣柄 營業方針變更の への御投票者 18 品品 贈呈 (多數の場合は抽籤にて決定します) ため 上げ最高人氣柄の御投票を仰ぎます。 粗 陳列 品品 新見百貨店 品 ŧ 吳服雜貨部 進 致し す 呈 、斷 ま K 發 表

\*\*\*\*\*\*\* 上映に際 \*\*\*\* は . 重 巴央 \*

大三〇二(8)監管·A入前行幹林於·通信本日京新

五時開場於

記念公會堂 電話(3)六〇三

八月丁一町菜篷京新/番八四九五話電

新京區公示第三號 新京區及范家屯區昭和十一年 度課金審查委員會委員左記ノ 通委囑セリ 昭和十一年四月一日了 府滿洲鐵道株式會社 新京地方事務所長 一、新京區 新京老松町一丁目十六番地 八 千鳥町一丁目三番地 八 千鳥町一丁目三番地 八 千鳥町一丁目三番地 八 天島通十三番地 八 八島通十三番地 八 八島通十三番地

京

●森の石場がある。  一本日人名のみ讀骨俠。曲浪東関





間 限 b

₩ ンマルエウムアリイウ品作級弩超社トイナユ 人場料階壹 圓り 演主ーキーオ・クツヤジーグンヤ・タツレロールブーゲ・クーラク 一光山行影撮郎太仙浦勝督監載連報新事時劇代現作大の中作大季春マネキ興新

豫想される其運用

産業統制法の

登場

了

これを要するに、われらの前に登場するこの統制法の中心的な課題は、運用目標と統制 委員に関するものと、そして では、運用目標と統制

ある日本の對滴方策はやはりるに想像出來るところである易に想像出來るところである。

洲國當局の必然的な進路でも

安田善四郎

統制委員會

を具体化するもの

な内容となつてゐるのである ×
×

重要産業統制法の指定する 重要産業統制法の指定する が、過去の満州經濟統制の實 が、過去の満州經濟統制の實

もまた日満関係を基本として これも容易に想像出來る。だ これも容易に想像出來る。だ

が明白に考察されるのであられるのであ

度加味されるであららが提起 を述べた自由企業の選定の貼 にかかつてるる。それが、満 にかかつてるる。それが、満 にかかつてるる。それが、満 にかかつてるる。それが、満 を変がよく效果的になされやらとす である。そして、企圖されて るのである。そして、企圖されて るのである。統制法の登場と これを運用する委員會の結成 によつて具體的な歩みを踏み

像育▲九七五▲ベオブ▲三一三十七五月月月月月日 節筋力限限限市ゴム1日 限限限限限限 1ーニーカ

●六白の人 思ひ過ごしは物事を躊躇せしむ氣安く進め 事を躊躇せしむ氣安く進め

て直進するが成功するの本五黄の人 不安を押し除け

人五浪白日

族色三

●八日の人 重が大型減至で ・八日の人 重がは運気至で

品作大二ーキートノキマ 選主子駒原・國村澤・形月男

中央通大毎舎發行の

ゼ

ン頑張るデス

7

讀

者

優待

割

引

券

を御利用下さい

楽劇場

映して、日滿共同の目標がこの場合にも統制委員會に

0000 動動動動動 三三二〇五 五一人七人一

あるが、日満鯛税同盟は、門はる根本的難關は關稅問題ではる根本的難關は關稅問題で

株式(短期)

落札 二萬五千七百二 錦縣發電所增築工事

その関係は極めて緊密なものの三割乃至四割を占めてをりの三割乃至四割を占めてをりの三割乃至四割を占めてをり

能動法の指定する産業の經營は政府の許可を受くることを要するものとし、産業統制 ため統制委員會を別に設置することを確定してゐると言は れてゐる、それは、統制法指 れてゐる、それは、統制法指 れてゐる、それは、統制法指 に必要な取締を勵行する、それ に必要な取締を勵行する、それ に必要な取締を勵行する。それ

決重それ指はする制

定がいかなる事項を中心とす は見た、統制法そのものの規 は見た、統制法そのものである は見た、統制法そのものの規

を議決する統制委員會は、滿察することは可能である、な察することは可能である、な

出品たる大豆の供給を確保したのである、今此處に建國と設神經濟の更生惹いては滿洲を設神事となり各方面への影響は期待されりを消費を

洲國

の特許

內地業者關

中間販賣業者影響受け

4り又滿州國は主夢騒ぎの原因が除去される

同康同大 同德 二元二元 年年年

はまづ

来約五ヶ月に頁の満獨通商協定は監

(陸運賃ハシ

#### 進行する鐵鋼統制 資源の開發確立

か疑問なりとさへ言れてゐるか疑問なりとさへ言れてゐるといふ理由から獎勵の製造を繼續されるかどう

岩果取政へず現物のみ國幣建

DH. 40

若し斯うなれば闡税問題

した

建二 ユ 1 ス

關稅に運賃にを檢討して

は てるるが、何等かの方法によ 職金の交付を受け昭和製鋼は に反するから國際問題を惹起 の投資を望むことが出來ない 息 でで之を解決しなければ、日 職當三圓見當であるから關稅 は てるるが、何等かの方法によ 職金の交付を受け昭和製鋼は は てるるが、何等かの方法によ 職金の交付を受け昭和製鋼は は であるから國際問題を完と の約半分は輕減されるが此鑑 る に反するから國際問題を完善 の約半分は輕減されるが此鑑 は に反するから國際問題を完善 に反するから國際問題を完善 に反するから國際問題を完善 に反するから國際問題を表述。 に反するから國際問題を表述。 に反するから國際問題を表述。 に反するから國際問題を表述。 に反するから國際問題を表述。 に反するから國際問題を表述。 に反するから國際問題を表述。 に反するが、 に反うない に反する に反うない に反する に反うない に反うない にない に反うない に反うない に反うない に反うない に反うない に反うない に反対ない に反する に反うない に反うない

結果甚だしく不採算的となり おしろ銑鐵の方がよいといふ 様な状態となつては、到底姑 様な状態となつては、到底姑 は出來なくなつてゐる、 は出來なくなつてゐる、 は出來なくなってゐる、 は出來なくなってゐる。 鋼の内地向空製品は外注安の決は愈々必要となるが昭和製

決定工事

利 一萬九千九百五十圓 札 一萬九千九百五十圓 元・元○・○○ 小 居 和 元・元○・○○ 小 居 和 元・元○・○○ 小 居 和 元・元○・○○ 小 居 和 二・元○・○○ 小 居 和 二・元○・○○ 村 木 組 二・元○・○○ 村 木 組 二・元○・○○ 村 木 組 二・元○・○○ 村 木 組

金利政策を實施し、もつて事。
一会利政策を實施し、もつて事
を租税收入の増加をはかり、
と租税收入の増加をはかり、 を通じて租税制度の経済情勢からびに社會情勢の経済情勢からないに社會情勢の 別して見るの説明の説明

本道家屯自太七杯二 外三ヶ所線路嵩澤 外三ヶ所線路嵩澤

事間組 多省引

各地特產市况 各地特產市况 各地商品市况 

稻 Ø

一第年本語版太鏡木並作回。 ・ 子暮田岡・門爾太右川市一 ・ 日本会記回一第所影撮船大 ・ 日本会記回一第所影撮船大 ・ 日本の一名記回一第所影撮船大 ・ 日本の一名記回一第一部田高一 ・ 日本の一名記画・門面本 ・ 日本の一名記画・門面本 ・ 日本の一名記画・門面本 ・ 日本の一名記画・門面は ・ 日本の一名記画・ 日本の一名記画・ 日本の一名記画 ・ 日本の一名記画・ 日本の一名記画・ 日本の一名記画 ・ 日本の一名記画・ 日本の一名記画・ 日本の一名記画 ・ 日本の一名記画・ 日本の一名に ・ 日本の一名に 日本の 吉 DS 0

左 見本陳列 DA 五日 定 0 \$

のこと ままま では出場所へ御水談希望者は履懸書携帶左記支礼又は出場所へ御水談・ 在 實 なる 保 證人 を 要す 、 在 齡二十五歳以上(男女) ル陽

興順增假營業所 祝町三丁目十七番地 銀話の三〇九一番 (朝鮮銀行横) 場泰改增喇叭 本

#### 商工省の機鋼政策協議會はまで 一、日鐵の鐵鋼能制策を審議することになってゐるがこの趣意は 一、日鐵の鐵鋼業が併立狀態 一、日鐵の鐵鋼業が併立狀態 一、方策を講事發業 一、方策を講事を除去する事 大策を講する事 大策を講する事 一大缺陷である事は何人も認める處で、養源に惠まれぬ我める處で、養源に惠まれぬ我」の変としては平時に於ても極めて必要である。しかして之が方策を講するについて問題となるのは、結局如何にしてとなるのは、結局如何にして方ったい。ことで、これに

通商協定で確認 獨逸の優占地位

ぬ▲これによつても經済機構。 運用を確保して行かればなら がない。

元元元元

に變革を來さし

第一 回賣

第三回 第三回 1個 1個 1個 1個 1個 1個

三三五五

長郎次水清で

般の金融上の負擔軽減を期

健全なる繁榮と國民全

大豆輸出ご機械類輸入期待

100元

期待に

雨のし

欄

うが一「とざされし春のである、從つて少なくとには反することになるでには反することになるで

第 一 回 ▲ 質質経

| 五元 |

安東縣大和通り五二三十七番安東縣大和通り五二三十七番

番所

番所

大連市若狭町二三二 大連市若狭町二三二 ナニニー

二二二三

第二回買 第三回資

第三回實質質

第一回資

04-11

獄

满 洲 支 店 本天平安廣場

分採算が立つことになつてる を検討せざるを得なくなる、本検討せざるを得なくなる、

事者間に於て具體的協議が進 本を除いて對外協定を締結し 大のは選の北鐵護渡協定以來 今回が第二回目で滿獨通商協 で其市場を開放する結果、卅日東京に於 で其市場を開放する結果、 で以流溯市場に列國に先ん でで展勢な立場を築く一方、

製船具品 nn -

五月二日前場)

海外經濟電報 

志兵 六二

三五二百二〇〇〇上連 〇五〇〇 K五〇〇〇 春爲 出 向替 出來高

神日英為替 

新京取引所市况 (五月二日前場) 現 物 (1石値段) 11 %

寄引出來高期(混合百斤值段)

京ギャマ

大 豆 五月限 ま10 か10 111車 高 梁 六月限 ま25 | 111車 六月限 ま25 | 111車

房執先乙日宿 負酉曜

●一白の人 援助多く萬事に 便宜あれど油断は散財あり 申と壬と寅が吉 一二黑の人 運氣優勢にして 諸事通達し收益多天なる日 丙と辛と成が吉 て足元の疎かとなり易き日 壬と丑と寅が吉 で足元の疎かとなり易き日 壬と丑と寅が吉 五月三日より 演主 一良内竹郎三清津河子信見伏 説主 切流 風 演主 男邦 村田 夫田日谷大 び 中の生野

236.2.1405

帝都キネマ

新二泉 區 公 示第 四 號 シタルニ付テハ検査前日迄ニ遺漏ナク施行セラレタシ 昭和十一年五月一日 南滿洲鐵道株式會社 南瀬洲鐵道株式會社 南瀬洲鐵道株式會社 五月 七 日 東七條通五月 七 日 北一條通子日 本日 北一條通品 中国七條通 五月 九 日

五月十二日 五月十三日 五月十一日 

愈々佳境に入る 第二篇出てゝ名作 大佛次郎原作 清編英日活太奏發聲超特作

陽春にふさはしい名畵 一部の大黒桂彦佐親爺ガゼ **大郎** 

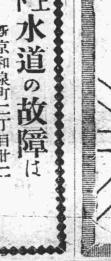
大阪毎日連載中 安高花小黑山 住津井林川本 重彌禮 京愛蘭四太三 子子子郎郎郎

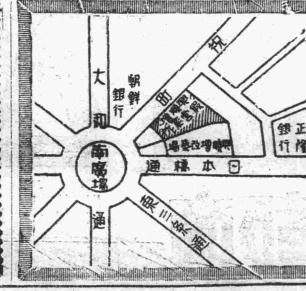
一方が北京の別が、大郎 に 一方が北座合同としまっ

子女を持つ普く父母に捧ぐ

春服の御用命は是非弊店へ最新型仕立入念安價速迅 豊 富 着 荷 三六年春物新柄 洋服

水道の故障は 新京和泉町二丁目廿二





引立の程偏に懇願仕候に於て營業仕り候間何卒倍舊御祀町三丁目十七番地朝鮮銀行横

移轉

(H

天皇陛

議會開院式行幸仰出さる

本る五日に行はれる常任委員長の選擧でも恐らく同様の協 長の選擧でも恐らく同様の協 長の選擧でも恐らく同様の協 長の選擧でも恐らく同様の協 及び常任委員長の選擧に對し 下、今後の法別はかくな

遠征工作を完了

首相近く重大聲明を發

PA

開に達し種《御下問に率答、 舞調仰付けられ演説内容をと

議會を通じ

原な協調により政黨信威恢復 来の黨略的立場から離れて純 をの第略的立場から離れて純

曜

を注視してるら 整せざるを得ずとして極めて 撃せざるを得ずとして極めて

注視してゐる

六、七年度海軍豫算案を審議 メリカ下院は一日午後一九(ワシントン一日發國通)

協定に對する訓令内容左の如

漁業新協定の成立し

夫れが何國の資本に依つて行を受くるが如き事態の發生は

米海軍豫算案

院を通過

日)

7-1

挨日同は

的議事に入る事となっこのはせられ、六日より該々本格はせられ、六日より該々本格

に出ん

共に政民協調の强化を圖る事 ・ 大に政民協調の强化を圖る事 ・ 大家の審議等に當つても更 ・ 大家の審議等に當つても更 ・ 大家の審議等に當つても更 ・ 大家の審議等に當つても更 ・ 大家の審議等に當つても更 ・ 大家の審議等に當つても更 ・ 大家の審議等に當つても更

(ローマ二日設園通) ムッソリニ首相は黒人帝國遠征工学 近近に植民政策につき重大方 が、同時にエチオピア政府 との勝和方針も提示するのではないかと見られて居る

上海英商太古公司に十余年動照の生れ本年四十二才で、前祖撃犯人楊文道は廣東省中山田東省中山田東

兩黨共同動作

三相演説内容を

東京國通)非常時特別議會 に臨む政民兩黨は懲政の锡達 に臨む政民兩黨は懲政の锡達 で院内外を通じて相當程度の で院内外を通じて相當程度の で院内外を通じて相當程度の で院内外を通じて相當程度の かるのと豫

共犯葉海生の

逮捕經過

海相も異議なく赞同、今後積極的援助を惜まざる旨言明引續さ一日永野海相を海軍省に訪問懇談せる結果、永野

極的援助を惜まざる冒言明

諒解に達した以上事業開始は只手續上の問題を残すのみ した、斯くて事業の開始に決定權を持つ海軍側の最後的

我か燃料國策確立の上に最重要の役割を演げ

一日政めて對滿事務局當局と襲談した上で松岡總裁は直石炭液化事業も玆に感々本格的軌道に乗つた譯であり

外資に流石鐵路建設に

一本は

樹平

排擊

厳然たる帝國政府の

既得權

【東京國通】日ッ漁業新協定 の成立は最早時間的にも不可能となつた一方北洋漁業の開 能となった一方北洋漁業の開 能となった一方北洋漁業の開 能となった一方北洋漁業の開 をして現行日ッ漁業條約の暫 定的延長を決意し、既に去る 中九日のモスクワに於る日ッ 會談に於て我方の意向をソ聯 の同意を得たので即日大田 は一日の閣議に於て正式に閣 は一日の閣議に於て正式に閣 は一日の閣議に於て正式に閣 は一日の閣議に於て正式に閣 が政府に對し暫定協定 なったので即日大田 は一日の閣議に於て正式に閣 が政府に對し暫定協定 なったので即日大田 は一日の閣議に於て正式に閣 をとした、暫定

問題に就き松岡涵鐵總裁は三十日小川商相と會談せるに【東京國通】滿鐵年來の一大縣案たる石炭液化事業開始

### 

朝

【頁二十刊夕朝紙本】 



間

業者



【圖們國通】間島木材の整價 最近次第に高まり各方面の需 出するに當り、現在の運賃率 の高きを以てしては他線經由 のものと到底太刀打ち困難な りとし、當局に對し之が引下 げを要望陳情する爲、最近圖 作木材商組合が主體となり北 鮮清津・雄基、羅津の各木材 商組合長を招き間島材運賃引 下げの討議を行つたが、其結 果希望運賃の算出を得たので 目下之が實現方につき鋭意考

連賃引下げ

を希望

三二〇一二一 周四五六 八八四一門 四五六 八四一門 二七七

春

陽四三三

歸途に

2

ブ博士

一蔵對照左表の如し一蓮賃、現在の運賃

新舊籽 運運 賃賃程

五六、 九九二四九 七二九

국국국목록

# 松岡、永野會見で最後的諒解成り 的軌道に乗る

● (単位線との比較 ) (単位線との比較 ) (単位 ) (単位

满支貨物連絡

實施され

實施されたが第一日四海關國通」待望の選

日は連絡貨物無く二日から満支貨物連絡輸送は愈々五

日より實施

3

3

# 直ちに事業に着手せん

Committed of the Commit

D

ンド

批准困難

迫してゐる關語

百萬圓計上済のこととて內百萬圓をもつて直ちに撫順に而して事業開始は既に十一年度豫算中に右を見越して四部の中請を行ふ段取りとなつた。<br/>
となった。<br/>
は既に十一年度豫算中に右を見越して四部の中請を行ふ段取りとなった。<br/>
はこれが、本社重役會に附議決定し、對滿事務局宛正式

可及的速かに事業に取りかかる豫定で當分本社總務部の工場を建設し三百萬圓を以て機械の購入、据付けを了し 野海相と松岡總裁) に置いて液化油製造に適進する筈である(寫真は永

領に附與する旨明示して居る行動如何により超主力艦二隻行動如何により超主力艦二隻としても空前の數字であるが

弗で戦時を除きアメリカ政府 新豫算案は總額五億三千百萬 案を可決直に上院へ回附した 新

漁業 新協定

暫定協定を

が未だ確定して居ないが未だ確定して居ない 批准案が上院

鐵道

今春大連に開催される鐵道協 洲視

連通線の電流を変通相招客を通用招客を通用招客を通用招客を

無いと解される に院を通過する見込 と院を通過する見込 書 會第三十三回總會に出席等々 精州視察に來滿の第一班曾山 親民氏を團長とする一行百五 十名は三日午後五時十五分吉 林より着京午後六時半より中 央飯店に於る李交通部大臣主 健晩餐會に臨み、四日國都視 察、五日朝岭市へ、更に工富 醇氏團長の第二班百九十四名 は十三日大連より來京二泊十

東人特有の苦味走つた顔付で 大膽不敵であるが流石に逮捕 された日から夜も殆んど睡眠 が出來ぬ程憔悴して居る

▲▲▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ 上山松質 央山保上ル 随同 原口村陸 赤本科野ビ上 第 宗嘉辰夫テ 党勇東ン 勝家

滿拓殖會社 近づく

往

◆田本辰治郎氏(詩負業)同本 本天へ 本半田萬次郎氏 同午後へル 本林柱二郎氏 同率天より★門田見耕作氏(牡丹江西松)同牡丹江より

沙開

してゐる大規模のものである ・ 社三合會の後身で會員は約二 ・ 本名で、あらゆる階級が關係

定の締結をソ聯政府に要求漁業關係を規律する暫定協難さに鑑み本年度中の兩國

本年度中延期せしむる

るソンナ

る一切の漁業協定をその儘ソ漁業條約並に之に附屬す、暫定協定の內容は現行日

大藏省の積極化で

慫慂があれ

四大信託も満鐵シ團に参加

出て來る所であつた、楊は廣樹は妻妾合せて三名をもち、 宮組合銀行 月. 手形交換高 0

國幣激増し金票は漸減す 乃至入絹糸の生産統制 即ち統制協議會の目的は人絹織物 國內的統制を行 統制をも行はんとするも ふ外に更に輸



を 間めんとして居る を 間めんとして居る

統制協議會輸出人組織物

人組織物

第二回會議

往來

▲河本滿鐵理事 二日午後率天へ 大工勝郎氏(商業)同鄉縣 人 大五勝郎氏(會社員)同大 連へ

«Ուքեւն։Պումեւներերերերերը Մանդենան Արարանան արարարարան ան をみる筈で連絡の現地たる山海關驛は極めて開散である ◆北利一氏(會社員)二日午前ハルビンへ前ハルビンへ前ハルビンへ前ハルビンへ 前ハルビンへ 一川田三郎太氏(同)同 ◆湊繁雄氏(同)同 本湊繁雄氏(同)同 宗雄氏(韓軍大尉)同衆は氏(韓軍大尉)同 で大郎氏(同) 関氏(同)同 関氏(同)同 貨物輸送 氏(會拉員)同へ 同中 で慢自り香ルウス



公债株式現物資具

畑 新京老長町 六四五九

天

異個

西西

五九

日日同京同東同大東川同日同大瀧峯大大周哈鴻東同東日鏞同東同電同潚同哈新龍大大五大吉同新同同瀧同同正同朝同潚雜第 魯四二版 京 同京崎 本 阪洲天連連水爾洲亞 亞濱洲 洋 信 洲 爾京洲連連品連林 京 西 光 隆 鮮四洲四一 漁 二電 下 電電造 郵 商化製製機土セメ土 煙ル工 拓 電 鐵 交取取銭豆代五銀 銀 銀 銀分國分分 業新新鐵新鐵新力燈船新船新船學麻氷械地メン木新草ミ廠新殖種話新道新易引引鈔新行品行新行新新行新新行利債利利 漁 

--三四五五三二六三六 -三--二五五三二七-五五-二三 - 四七三二二四--三六二五----〇七-二四六-〇-三五六三八二七--九七四〇七五五六二八二〇七九〇五六八〇二六九七-五〇-六四-〇五〇九〇七八五〇五三六〇--二〇六八五五六〇九五二五三八〇三六五七七二〇-〇〇-〇〇〇〇〇〇〇〇

【神戸國通】滿獨通商協定の 衝に當つたドイツ無任所公使 事・プ博士夫妻は一日午後五 時半神戸發のドイツ汽船モナ

銘 調 柄 報 拂 100.00 100.00 100.00 100.00

込

價

米(

宣

詔記念

日

-16

3

なった。 ないので、 、 ないので、 、 ないので、 ないので、 ないので、 、 ないので、 、 ないので、 、 ないので、 、 ないので、 、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 、 ないでで、 、 、 ないで、 、 ないで、 、 、 ないで、 、 、 、 ないで、 、 、 、 、

る皇講ク爲ノ

トイツ新造飛行船

姿とン

ブ 工

か

見た

ッ

ク ン 伯號

0

訓示

日は書図素

くざをを以よ

又能韶愛

0

で露が約九十二次

外蒙の變遷と

ソ聯邦の

蒙侵

注視

0

的

外蒙事

情

東國資オイ 代表者とピルマに通ず 作表者とピルマに通ず り上げたといひ ・ 見漢な 

立つ一獨立構成分子で既に東洋諸國共產黨の構成體系から謂へばの構成體系から謂へば

かけてあるのも青同でかけてあるのも青同は関民黨とのでは、「本同盟は飽くまで終し、本同盟は飽くまで終し、大同盟は飽くまで終し、大同盟は飽くまで終し、大同盟は飽くまで終した。「本同盟は免亡を確保するものでにる。 でのインターナショナルとの でない事を强調してゐる、 間してゐるのは注目に値する 情間の會員は一九二一年の夏 が翌年一月には三百名に翌々 が翌年一月には三百名に翌々 の翌年には四千名を超え女子 の翌年には四千名を超え女子 でもりには二千五百名に、そ 會員總數は

関のため犠牲となった事が、例へば國民黨の創立者の一人で最初の總理であつたホドー、内務總長ブレック・ドルデー、西法總長トフトホ、國民革命軍總司令官として一時ときめいたダンツン等の互頭邁が相繼いで反革命の罪名のもとに総殺された、斯く國民黨の市ときめいたダンツン等の互頭邁が相比と質同の勢力扶殖に隣心してゐるッ聯の謀略に對し、國民黨は少くも好感を抱いては、方子と、

容は次の如くであるとの間に、外襲政府ととの間に、外襲政府と

書 二、ソ聯政府及び第三國際に 外震古改組の新國家を承認 すべし の斡旋を以て第三國際に加、外蒙古共和國はソ聯政府 へられる、該審約がが成立の合作審約がが成立 内立ン

場合には兩國は一致行動を設け、萬一軍事行動を起す。兩國は互に軍事防禦線を、兩國は互に軍事防禦線を

政府は 加豫算として議会をこ本出し多種は関愛なる、汀羅は関愛なる。 の年度割等が 5港灣と合せの第二追加豫

2

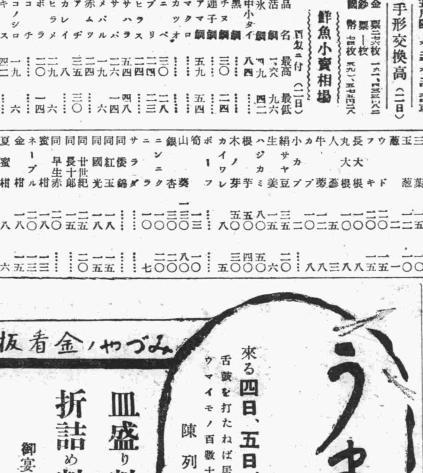
況や世界の平和を維持す

マハチ ペガ ジ ロワイラエイ **苧芋芋薯** 

野菜小賣相場 一 一 最五人〇四高

院内科 (入院隨意) 大經路大通民政部第二十 大經路大通民政部第二十 法 (2)三九五一卷





一二、八〇 一車 大二五 大二四 四車 月 出來高 

宜石と時計は 步 岩間に限る.... 内地みやける いろいろ 

組織とする機能とする。 兩國の共同

か 
市局の結成となり國民黨監 
の勢力を國民黨から除去すべ 
の勢力を國民黨から除去すべ 
く策謀した、この陰險なる策 
く策謀した、この陰險なる策

表相容れぬ抗争關係に迄進展 にてソ聯は外震の政治改革に當つた カラハンを祝賀會を好機とし、管 同に派遣し、青同を躍らせて 関民黨の清掃宣言を發させ、 関民黨の清掃宣言を發させ、 関民黨の清掃宣言を發させ、 との宣言を發し、他方ソ聯行 との宣言を發し、他方ソ聯行 六、外蒙古は必ずり聯政府の 、外蒙古の建築機然に張庫 、外蒙古の建築機然に張庫 一般東軍事施設を援助すべし の登場機はり聯に於て 一定を占有す が一次である。 温する事を得受我率は他の の上效力を發 

九、以上の條約は 七月十日批准の 生するものとす り聯の彈壓に遭遇 では、反外感情 され、敢然り聯禁 され、敢然り聯禁 され、敢然り聯禁 で に擁し、西庫倫・ 、共產幣 の侵略反對を呼聽 を集結し、共產幣 関係の概要である、以上が関目の経過並にソ聯が をめてる兩者 をあてる兩者 をあてる兩者 をあてる兩者

カカカススススススススス 「スプムとなるとよりをとませると 「スプムとなるとよりをとませると 「スプムとなる」

W W

以 来 乗 <sup>電3-3556</sup>

★上海爲特 (金) 数向 (金) 数向 の最

向

豫算要求

乳

毋

車、

輪

車

赤 笠

(3) 木町

たこれ

EE ₩ 行

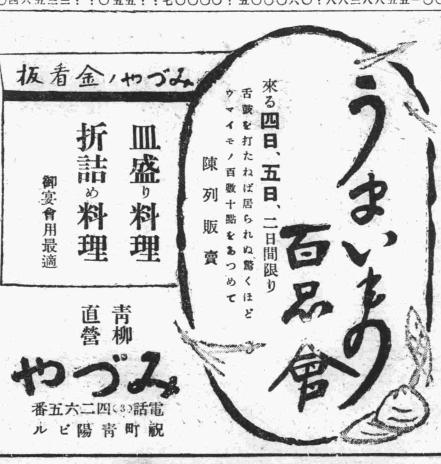
三

1 -

は

原知·自行 (二)日 原知·自行 (二)日

五:二〇〇〇五〇四六五三三: 〇五五: 七〇〇〇〇: 五〇〇〇六〇: 八八三八八五五一〇〇四三八八八五〇八〇〇〇入: 五〇五八六六〇五六 絶望の病弱を救ひ老いても衰へぬ 松 板看金/わづみ 行 반



御 想日宣 訪 詔 H 記

記

构成分 共產

と記念は と記念は と記念は と記念は と記念は を記念は と記念は と記念は となるの を記念は を記念は となるの を記念は となるの を記念は となるの を記念は となるの を記念は となるの を記念は を記念が を記念は を記念を を記念は を記念な を記念は をこると を記念は をこる をこる をこると をこるな をこるな

金銀市况

(五月二日後場)

各地特產市況

新京取引所市況

葉 食 I

亞

樂路藥局

與安大路 和

一利一審の洋薬と異り體内のあらゆる毒素を排泄して血液の呼光循環をよくするが故に光づ厚の優り頭痛が治り、特に血壓を下け動脈硬化を防ぎ、中風、腦溢血などの心配はない、肺、ロクマク、ゼンソク百日セキにも特効がある。
・特別がある。
・特別がある。
・特別がある。
・特別がある。
・特別がある。
・特別がある。
・特別がある。 心を改造し心臓の毒素を排泄し 上誠昌堂

れば精力旺盛となる キなすり治にどる。し 電(2)一四四一

皆称

る結めの大型では、 を結めて、 を表して、 をまして、 をまし

・破日亜痛がっています。 ・破日・一般では、 ・である。 ・である。 ・である。 ・ででででは、 ・ででででは、 ・でででは、 ・ででは、 ・では、 ・では、

「朕 日本天皇陛下ト精神 「朕 日本天皇陛下ト精神 「職」の根本精神 を完全に明示せるものであつ を完全に明示せるものであつ を完全に明示せるものであつ を完全に明示せるものであつ を完全に明示せるものであつ を完全に明示せるものであつ

あつて豊富な農産物に恵まれ、 で住民は北瀬の穀倉地常に がで住民は北瀬の穀倉地常に がで住民は北瀬の穀倉地常に がでは民は北瀬の穀倉地常に

能江省軍第二枝殿を其の前身 をと輝かしき歴史を誇つて居 る、折よく三木中尉が居合せ

後力上司の期待に副へない となつて庭警教意を持ち、 情味豐かに融和してゐる、 の常中位の如きは常に兵と起 民を共にし、又日采軍官は 民を共にし、又日采軍官は ののである、午前八時か のである。 の間不平 のである。 の間不平 のである。 の間不平 のである。 の間不平 るいである。

全圏され日語に堪能な傳統長語の講習を行ひ、一部の者は日語に場別を行び、一部の者は日語に場別を明めた。 
本と地方民との積極的融和が

第四軍管風教育處は本年一月 開所式を舉行し現在管下各團 開所式を舉行し現在管下各團

明日の國軍を撤のて立つ入々

(B

陣容整備に餘念なき

濱北沿線各部隊

ちで次の如く語つたと挨拶を返して、謹厳な面持

たと言はれる が長は習志野騎兵學校出身 が長は習志野騎兵學校出身 が大き言はれる。例の永寶鎭の が大き言はれる。例の永寶鎭の が大き言はれる。

縣下の治安は一

延壽と並

月本少佐

・賓・昨夏趙尚

に無滅を包圍

改編以來數次の職員は野

西田馬路

通

**あたところだ** 今日は朝から教練をやつて、 明日關顧問が見えるので、

ある、兵管は事變前まで叛將 ある、兵管は事變前まで叛將 にこの地に移駐して來たので

ピンにて杉原特

滿洲國軍訪問記

+

長林中佐は教練から歸つたと居る、記者が訪れた時恰度處居る、記者が訪れた時恰度處

海倫 ○旅贈編成を見、

(E)

事變當時は一時チチハル方 のに避難した富豪等あつたと

力ある模範農民として土着せまに 化事せしめ、 將來は自衛妻に 從事せしめ、 將來は自衛妻に 他墾兵として 目下着々進

鮮滿拓殖會社に

東亞勸業合流

満鐵に於ける打合せ終る

三十四歳まで

品で記りを担信の を四個排に編成を見たので愈 を四個排に編成を見たので愈 と近く新天地の開拓に輝やか しい第一步を踏み出すことゝ なつたが、この中墾兵の移植 地は磐石縣城西南方約十粁の

#### 荒地復興促進に **屯墾兵を移植す** 吉林第二軍管區の老兵を起用

模範自衛農村建設

で鮮満拓殖會社に出資の形式に財産評價委員會を組織し七に財産評價委員會を組織し七 滿鐵では同社の株式及び農場 合流せしめる方針である

一日より 一ケ月間に回り 「京城支局愛」靖國神社合祀 上口材、全場で発育庫であるがこれが成果に就いて京城神社へ掌以下齊負によつ との見地から五月一日から向 にこの試みは同科最初の武み 多数官民参列の下神佛兩式を 司法警察官の智識向上を闘り にこの試みは同科最初の武み 多数官民参列の下神佛兩式を 司法警察官の智識向上を闘り にこの試みは同科最初の武み 多数官民参列の下神佛兩式を 司法警察官の智識向上を闘り にこの試みは同科最初の武み 多数官民参列の下神佛兩式を 司法警察官の智識向上を闘り にこの試みは同科最初の武み を関催すること、なつた、因 であるがこれが成果に就いて 京城神社へ掌以下齊負によつ との見地から五月一日から向 は各方面から期待されてゐる て修蔵招魂、献饌の儀が行は ふーヶ月間に亘り司法警察官

吉林省警察廳で

れて齊主視詞を奏し玉事を奉 変、齊員一同列拜をなし終る があり導師(高野山別院住職) 焼香に讀いて祭主伊達府尹祭 交を朗讀し玉串を率つて拜禮 参拝があり撤襲昇魂の式を以 際宮御使を最初として参列者 順次玉串を率減して拜禮最後 に各軍團體一般参列者の残立 散した 七十五銭五厘

中央通



吾妻八景(テルバム人)

清香家六四郎

能・デッチリ

月新譜

三浦梅吉氏 して瓦房店保線區に勤務す

上備後尾の道 一十日夕六時 一十日夕六時



ニ タ ウィリアム・テルの終曲 モニカ・バンヘーキ 天 國 と 地 意 ミヤ タ・ハ

だけ 世紀本

に濡れ

東郷 川 版 題 し 二枚)初代 整 本 医 平 実 刈 川 版 題 し 二枚)初代 整 本 医 平 黒盤 (水・紅) 初代 整 本 医 平 黒盤(水・紅) 初代 整 本 医 平 黒盤(水・紅) 初代 整 本 医 平 黒盤(水・紅)



【奉天國通】鐵路

歐亞旅客 換算率

## 哈市油房の不振救濟 大豆運賃四割引

達し今回勇退して

露路火富

途に音楽

久男

向け出發した郷田

房の不振救済の為鐵路總局では五月一日よりハルビン油房原料大豆特定割引運賃を左の如く決定した 【ハルビン國通】 ハルビン油 鐵路總局の大英斷 運賃は四割引とし施行期間通運賃の四割引とし右割引

は來年四月迄とす

會の主催で三十日

以後國に殉じ日午後四時と日午後四時と

瓦房店招

り日本山上の霊中の日本山上の霊中の日本山上の霊中の

同の招魂祭を施

つべく神佛へ

者として軍隊、

八區香坊着車扱大豆にして安達間各職發濱江ハルビント こ月以内に日本向け豆粕と 「スルビン関通」 ハルビン油 房栽臍の原料大豆特定運賃は 別項の如くであるが現在操業 を繼續してゐるものは僅か二 工場、豆粕日産千九百枚見當 に過ぎず且つ原料大豆不足の 新運賃實施で 俄かに活況は望まれず!

ため新運賃の實施によつて直に活況に立返るものとは考へられない、然しこれに代つて 小麥と同率となり從來の五分 小麥と同率となり從來の五分 乃至一割五分の割引に比して **路局としては大英額に出た** 同二等兵高波繁兩氏は名譽の聯闘に於て歩兵伍長橋本四男

橋部隊は寬甸縣越甸に於て匪十分頃湯山城駐屯金子○除大十分頃湯山城駐屯金子○除大 北國匪を撃退

寛甸縣赫甸で

職送第二回會議は鴻陽温泉· 【京城支局發】日滿貨物直通輸送會數 協定に関しては豫 ・ の重要問題たる 事経過の承認を行 事に関しては豫 を行 たて開催され二十 一つたが本會 日午前

線引下反對理由、式をとつた、なら

む

興京附近で

ルロン水道病

谷口部隊

電話四九六六

一時間にしてこれに全滅的

打一兵は左腕に貫通銃創を負つた 遇激職の後これを激退したが 遇別職の後これを激退したが

3

要なしとする







柄一層意義を深

三經路協定で



-應募は滿洲在住者に限る-

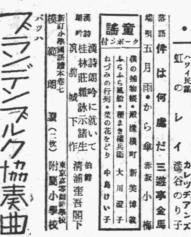
合社



斯漢 吟詩 ・スヤ







メランデンズルク 神奏曲

管紅樂 協 ノナ ディスク大賞人選ン アイスク大賞人選ン ※ 曲 ミラン交響楽園 曲 交オイアマン 樂(チェロ)

の門 テイピカ・エスパニヨーラ タインスキー イゴール・ファブスキー ボーラ・ブスキーボー の異にギーラ・ブスターボ ヴァラン

17 はの何節 KD

図索·文索 三個通信社 製版 作製 電2·4620

Kodakfilm

百八

8ミリシネコタツクF.2.7 コダツクチユオ620.K.A.F.4.5コムバー コダツク 620. KA.F. 6. 3

谷のり

大型入賞メダル 料商組 材寫

(詳細は全滿各地寫真材料店に印刷物があります)



風の日又は降雨筒を選ぶを (一) 植付には可成曇天及無 (一) 植付には可成曇天及無

下刈を行ひ續付後數年間は 下刈を行ひ續付後 面末は難草繁茂しそ の生長を阻害せらる」を以の生長を阻害せらる」を以の生長を阻害せらる」を以

一年又は二ヶ年育成する手敷をさけ種子を直接播付け林を 位立る方法にして植樹浩林に 比して完全なる競渉をなすこ と夫れ自身困難なるのみなら ず一具酸生した幼苗の生育途 中種々な危害に遭遇するもの

(一) 平播 林地の全面に互って平等に種子を散播する方法 の部には播種せざる方法 更に所播を次の如く分類す 修播―主として平行した

向以外に

深目に土を覆ひ又は竹 が明となり易きものの が明となり易きものの

一て平等に種子を散播する

土砂流下し苗木の埋沒する事が多いから注意で表面する事が多いから注意で表面では根を (九) 離れ直後に 古木を炯取 (九) 離れ直後に 古木を炯取 る事が多いから注意でえたる (本) は (本) が (大) が (大

播種造林法

のて比較的播種造林が可能で要之濶葉樹は多くの種類に亘

**泗葉樹** 

ラ類、カ

カシ類、

を取除いた後種子を地中に定着せしめる為更に整地を必要とせず播種といる。 を取除いた後種子を地中に定着せしめる為更に整地を必要とせず播種といる。 を取除いた後種子を地中に定着せしめる為更に整地を必要とせず播種といる。 とする、條播の條は日中の優とする、條番の條は日中の優とする、條番の條は日中の優となる。

ナ

ソシュウクロマ

ものも競芽後と雖も枯死する 動に 「大ないない」と、 動に 「大ないない」と、 動に 「大ないない。」と、 動に 「大ないない。」と、 一個所に少く共数な宛至十数粒宛又大粒が、 を立するものである、一して自 然に 減少して 強健なるものが、 がに が少した と可とし としたる 稚樹 は 相互共生 し 早 要する ものである、 而して 自 がに が少して 強健なるものが、 の如何に 依つて は 特に 劣勢の ののみの

野球場よら中繼 | 三・〇〇 ニュース(東京) 二・五〇 經濟市況(東京) 二・五〇 經濟市況(東京) 二・五〇 經濟市況(東京)

347

紙は官製はが

紙上衛生品

相

談

宛お問

合せ下さい

引取ツテクレ

まへ 此人ト

少々内談がア

マア静かニーソルデッハモウニ百帯電光しョウ、サア記書ニ

開放致し

大切なことは歩調を早めには たりまたは所謂八字形になります。これでは動きもはかばかしくゆかず疲勞も早く來ますしく見る上體をうしろにそりますぎた場合には、足は自然と外八文字となり、いづれも正としき歩き方ではなく、從つて美しき歩き方ではなく、從つてよく見る上きをうではない。次に大切なことは歩調を早めにはこぶといふ事、歩調が早くなればそれは全身運動となつてればそれは全身運動となって

問 十二歳の女の子ですが左 の眼の白眼と黒眼の境に丸 があいものが出來で、「マ がシガリ」をすがどんな病 気でせらか(三笠町 吉木)

する時、又砂廉等の刺食物 す、腺病質に原因するものです。 未病は再發されるものです。 本病は再發されるものです。

新

とるならい

上衛生相談

(日

荒廢の満洲より

みごり

の満

 $\equiv$ 

花の

、樹を植

えませう

害、動物の食害、寒害及霜柱の害等にして以上の害を防ぐに非らざれば到底強林の成功は望み難いものである、從來は望み難いたる實驗の結果に依れば播種造林の可能なるものはば播種造林の可能なるものは

曜

Aのです。ゆつくり足をはこればそれは全身運動となつてればそれは全身運動となってれば、 それにあぶやらに

答っ お尋ねの具合から想像いたしますと「フリクテン」と呼ばれる病氣と思ひますと呼ばれる病氣と思ひますな痛よりも驚明流浪の方が疼痛とりも驚明流浪の方がないのです。之は腺病質の小兒に多い疾患

局所の手當は醫師に相談をの内服等も結構と思ひますの内服等も結構と思ひます。

ニューしむヨケ頂してしタ」

であり、こうすると筋肉の疲劳といふことも最も少いのです。なほぞうすることによつてのみ、歩く時の足の運動がしまく見る頭を前に垂れ、雨肩よく見る頭を前に垂れ、雨肩とく見る頭を前に垂れ、雨肩に出來ます。昔の婦人により見る頭を前に垂れ、雨肩に出來ます。

き方の人にかぎつて、足の太が、すぎる人が多いのです。元来が、すぎる人が多いのです。元来が、すぎる事によつて最も適當ののです。元来が、一般選をするものです。そして、

ふのは、からいふ歩

#### 若葉の五月颯爽たる 人の脚線美

ゆるのであつて、 であつて、つまり立木を兩側から網ろりへの筋肉で脊骨を骨盤の上に固いふことなのです。上體は、脊中にいふことなのです。上體は、脊中にいるととなりです。上間は、 歩き方一つで氣分まで變る 上體は眞直ぐ

りますが、それよりもとり りますが、それよりもとり りますが、それよりもとり りますが、それよりもとり ぶと歩くそのたびにからだの り歩行も敏速に行かない、又の歩行も敏速に行かない、又をなる人は、上體が前かがみとなる人は、上間が前かがみとなる人は、上間が前ががみとなる人は、上間が前ががみとなる。 れる方はぜひとも早めの一般計な肉などとつかないので 觀線 す。次にもう一つ大切なのは家鴨のやうな歩き方は禁物で つけどころ、は、脚の運動を観線、一歩く時のつまり限のす。次にもら一つ大切なのは 步調を らないので べきだといふことになりますがやかな平和な氣持を持つただやかな平和な氣持を持つた

上を見る人も姿勢がくづれやすい、それで、まづ、水平かすい、それで、まづ、水平かびくとです、これはただ足のはこび、姿勢にのびくくのみか、その人の領持にも大のない。その人の領持にも大いない。 ×£. 身汁 鰯 や鯵

手に張つて、上體を腰の上なりやすい、又その筋肉を

の上に

方が悪いならをかしな恰好に

れたり

へにむきが變

あるやらなものなのです。



重大な燃料經濟問題解決の 經濟競爭結果







3

の番

組

(日曜日)

関物アリ

電話=-II<16 電話=-II<16

年二十一 電話(3)四九三七

看板

は

第京百貨店落音機部3、IIA

本會

金融

人を雇はれるなら

男女間をはず 男女間をはず 男女間をはず

新

ボシン商會

他其

新京入船町二丁目九 (3)二八七五書



プ・ゴーベル指

宗大本山本圀寺より子供の時間(東京)子供の時間(東京)子供の時間(東京)子供の時間(東京)

は

行うき

灸敍

あ

んま

たとまった。 一時南州学で電子工作を 一方子、 一方子 一方子、 一方子 一 大氣堂 電(3)三四大氣堂 電(3)三四

京無 る方を求む新町二ノ一四 大氣堂 電(3)二四二五 大氣堂 電(3)二四二五 大氣堂 電(3)二四二五 実は電話あれ詳細説明す 電話二一一四四一番

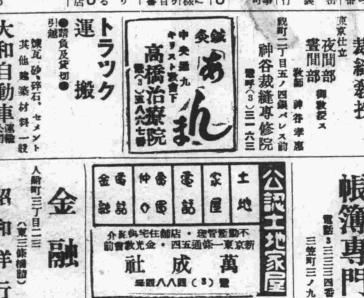
の 二八四 〇 村洋行

下行 御自身の家庭同様である。 一大八三七番室内日常りよし富士町五丁目室内日常りよし富士町五丁目の家庭同様の家庭同様の

內地製玉 突毫拾合限的 

**賃家あり** 配麻雀俱樂部 配麻雀俱樂部 見 動語 真及でする 搬 か か か

大和自動車端



益行 印刷 サック (R化用フナ 9

第15年1月 公益社 第15年2歳 (3) コニロセ 第15年2歳 (3) コニロセ 第15年2歳 (3) コニロセ 三方は大 社

教養直航 毎・六ノ日出机 毎・六ノ日出机 毎・六ノ日出机

公認土地家屋 帳簿專門 電話 3 | | | | | | | | 四香 三笠町三ノ九 易 (並 泊 宿 (3) 五六八四番 話 聖 番四六二五 (3)

野滿タイプライテング教授 中前、午餐、夜間 朝日通り八十一番地 鏡領事館前

宋松接骨院 宋松接骨院

三省堂製本所

骨視機

陽堂療院

類京永樂町三ノー

タイピスト

**拜**愈古傳 **李雄管保 西**安品**修**流

お茶と茶道具の 古野町一丁田電の回七七〇番

新京錦町三丁目フニスへ四番 と ひかき、クデキ 速迅切一极取 京土地建物會配

ホホンギ 認公

純 高價買入 配四七七四谷 店質屋濱橫



五公三章目活電

御宿泊並に高等下宿 特に下宿の方は家族的に御世話致します 日本橋通八〇ノ三(新京樂園碑) **建版**3三00七章

**修** 管 至 型 定 大安曹 3 カネタ

膳を眠す野卒の敷も殖えて來解除の五日が訪れました。行新線の五日が訪れました。行 ます、春 五日の家庭暦はまづ次の通り 春から夏へのかけ橋、 の食味 五月の

樂にも 家庭曆

シュンに入ります、魚場を眠はします、魚

人ります、また鰯特します、魚では鰹が します、魚では鰹が

シミ抜きにはシミの種類によた多物はそれんしよこれの程

の多い洗濯のきく とでつけてゐると なりません、靴下 なりません、靴下 なりません。 が家

脱捨て

つシ度に

どもそろ

また初夏の香りの高い新茶も 野芋等の新物が出廻ります、 隠豆、蠶豆 馬鈴薯 のつてうまくなつてきます。ではりもおいしく食べられるやらになります同時にあぶらがといいます。いまはのでは脂肪が少くなり、いままでは脂肪が少くなり、いまま に低鰯がこれから七月。 食膳も 賑

田で日光にあれておくと多になっ

を日光の直射量が たまたるやらにし たい。なるべく屋外へ たにあたるやらにし たにあたるやらにし たで十分皮膚をやい

松

心配があ

京素智路建和街角

八四〇

番組豫告 (満語)

九:〇〇 滿洲古樂 京城送り」

三 DEIS

-協會長の三主審を

り大阪府縣前に至る耳瞻は五七八・三粁(三五八・五四哩)

英他新聞記者、

上競重なる審査

りますから

美洋日 類 類 衝 髪 髪

髪髪┗▲ ■2-2388

院

野菜では

(材料) (五人前 整か解 小さいも 整か解 小さいも をからど 少々 ないりン粉 少々 ツ々さいもの七八尾 でできますから できますから できませるものは 投いたあと を しブラシをかけ アイロンを あてて、形を直し防虫弾を しブラシをかけ アイロンを あてて、形を直し防虫弾を と、虫がを にばれてしまって なきませる きます、まただん / (暑ぐなり だばんできますから、下着 だばんできますから、下着

目の人は憂欝に

上目の

ぎすぎに、

まおつらお

恵はワタとゼイゴをとつて洗りなるべく骨のまゝ肉挽きで 投くか、庖丁でよく叩き、摺り鉢で摺り、味噌、メリケン 粉少々卵を入れて摺り、味を つけた汁に入れ細引きらどか 初め、係官阪図バス軍

和てゐた太洋。東京 朝日(東京)體國(大阪)の四自動車 自社主催、日本ゼネラル・モータース社後援の一九三六年 ・カバトので表演。 東西代表選手六名に依つて行はれ、去る十三日午前十時折りしきる雨を突いて東京研りしきる雨を突いて東京所の車の到着を出發、當初からの悪天候惡條件にも不拘よく之を突破し、十五日午後四時には大阪府廳前のゴールへ全部の車の到着を見、とゝに榮ある競爭の幕を閉じたが到着するや大阪府交通課於本技師。

西村重右衛門 中 藤 一 中 藤 一 中 藤 一 大 藏 一 中 藤 一

リリロン量 

替に癒じます。 簡單便利、秘密利安即時お立

新文 ( ) 一 (

公債ト

業債券買

融金產動不

第六五五0届海南事

金金 融 族院

猫人

一九(ダイヤ梅橋際)

電話と金融 要質 川海島

商店

一人芸

是温

ておれにあるんだぜ。もう少所で承知するかどうかは懸つ

合 である。
三 「あの事はどうなりました?」
三 「あの事はどうなりました?」
と 「誰でもがお前の事を菩薩な
んて言ふがお前は强盗よりひ
して言ふがお前は强盗よりひ
にひつかけられたわい!」

できるなたからお話になるや ものと地せと言つても無理で せら。反對に話をブチ壊した たてあますがまあ好い方です。 なるだけ今やつた方がいいでせ もつと地せと言つても無理で せら。反對に話をブチ壊した たてあますがまな好い方です。 な動めますが。 私が中に立っ な動めますれ。 私が中に立っ な動めますから、 悪いやら

三荷包は身體を乗り出して

一荷包はそれを聴いて言つ

を並べ立つた。三荷包はやが 標であつた。又してもお世解 であつた。又してもお世解 であった。又してもお世解

一速用意しろとね、フン、おちゃ今夜中に返電を打てよ

「泥養竈ややい!」 と叫んだものである。泥菩薩 と叫んだものである。泥菩薩 ては例の事の返事を持つて來 たのだな、と気付いた。額を たのだな、と気付いた。額を

「兄貴はいいとして、君は只 か?おれはどうなるんだい? それに君にだつて只といふ譯

いですわい」
「まあどうでもいいや、お前の方には又何とかすらあな」
「そりやモチですよ、あなたたちから認めて下さつて居ればこそこの二年御交際して來たんでさる。こつちの氣持もお判りになつてるんですから

民刑

一般法律事務

辯護士

曾

「私は二千兩の外にちやあん

官場現形記

1 「それぢや斯らしませら。二 国の外にもら百兩だけつけて 五百兩とね。若し別人だつた 5二一窓作五で半分わけが普 値ですぜ。私とあんただから

倪二先生は言つた。

城金点靴

ジアの 新形

0

んな。

さら言つてから、二人はワースへと笑ひ出したのであつた。なれから三荷包は兄の話をするかり傳へた。倪二は

警島郡

「是無上

见

又も胸一ばいにして。 工橋の悲しさを 日蔭の悲しさを でがにして。

文日

若心經

谷

壽

石

岡

**り**に あなたがこちらをむいたばか

しまひました

MINIMENTAL PROPERTY OF THE PRO

三四

たのであなたの横顔ばかり眺めて居

オデョウサ

靑

## 財政難と富籤

客級の可否に就ては色々異論がある、然しこれを以て社論がある、然しこれを以て社論を意義の一部にしてのる例すらある、その最も類になべインで、同時を表している。

とも分らざりけり。を中に繋ざめて遠吹ゆる犬を聞きすましやみたるはいつを中に繋ざめて遠吹ゆる犬を聞きすましやみたるはいつを中に繋ざめて闇中に白白と百合花の息吹はわれに物語

さ。 夜半に寢ざめ驚きたりき大都市の夜知れぬ程のこの靜寂

たりけり。
を中に腹ざめて列車の過ぐる轟きを聞えずなる迄聞きる

の州政府、支那政府などもこの歳入の一割は宮籤の収入でも赤あるといぶ、フランスでも赤ち補塡のため一九三三年に國民宮籤を賣出した、又ドイッ 府富籤局に於て發賣してゐる有する各番號に各十弗を支拂ふ、諸銀行、商店若しくは政
が、諸銀行、商店若しくは政 イツ・英米の 現況

やに寝ざめて風の轟きを聞きにけり多に入れりとおも

億フランを赤字補塡に向けたフランを發行諸費用に、約二アランを登行諸費用に、約二とり使用したがといふに一億 とむなり。

ら宮畿が問題となり、マサチ 資金捻出策として州営宮畿法 案が昨年州議會に出たが、新 聞と宗教家との攻撃にあつて

窓明けたけれど、 只冷たい風が、ホツベタをな 旧陰の 翠 屑二 朝の光は 家" 鄓

にクッツイた

積立金金

一億二千九百十五萬一億二千九百十五萬

(随時往診應需)

病、痔疾科

ヘロイ

アヘ

V

子菓干瓶、 樂瓶、其他 標本瓶、 醫化學用硝 昭明器具、 狡 大原質學 福營 → ● 新京銀道 ■話図(3)四八 順與公司 六 北





體みにけり。 を半に繋ざめてねむられぬまま燈火をともし夜明方迄を半に繋ざめて夜菜にいそしむ隣室の人の話聲は親し

ぬまま燈火をとるし夜明方迄書

夜

半

1=

寢ざ

8

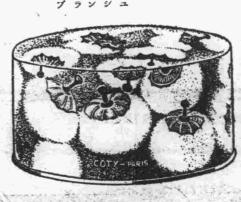
垣

安

しみにけり。

のく





町 理料御那支

慰を生じて大評判

味覺で立つ|

電話三--

靑

店支田福 ○八九二 3 體 通橋本日

生衛の眼と活生校學

目の不健康は直に脳の活動を妨け成績の低下を招きます ・學校、中等學校から大學まで ・学校、中等學校から大學まで ・学校の最近に上で記述を ・学校の場でを ・学生の ・学学校から大學まで



では鼠尾見りの思想眼

い外國語を讀

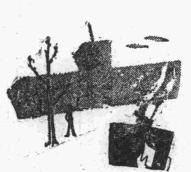
共に視力の

ホラト

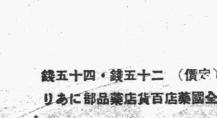
炎膜結



大上 こう き したには、こと 隆は既からせるには、気が、撃地によう、気が、関連にようて完成された優秀な限科薬で、使れた消炎・経過・収斂、電に激防治療すると共に、副心歴の疲労を治した血を除いて副力を強め、気が軽に激防治療すると共に、副心歴の疲労を治した血を除いて副力を強め、気がを疾快にする合理の変勢を有して居ります。 既称樂です。 「大マイルは日常連用するも些も歌作用等の裏なく、ない。 「大マイルは日常連用するも些も歌作用等の裏なく、ない。 「ないまないます」。 「ないます」。 「ないまする。 「ないます」。 「ないます。 「ななっな。 「なっな。 「なななる。 「ななな。 「なななな。 「ななな。 「なななな。 「なな 用として最に好適な、及、機能便利な自



欧·辣 社會名合置玉 店理代總



座に巧妙な自動點眼器となる新堅牢優美で携帶至便な容器が即

容器の特色!

馬入月二日特選馬に佐り抽籤競馬が行はれることに決定し、昨報補洲國馬政局で發行の壽彩票五萬圓は來る六月一日より

賣出し秋期第一次新京競

前年同期比較

三五八減

收入内譯左の

五萬圓彩票出

200

秋季競馬

の呼び

滿洲國体育聯盟

公認用具を規定

國都發展と共に各方面より通 「標別の擴充が要望されてゐた が新京中央電話局では今回之 に職へて都市發展上必要缺く べからざる通信網の普及徹底 集すること」なつた、本年度 は充分餘裕を見越して準備し てあるので多數の落鍰者をみ なくとも大方の希望に應じえ られる由又本局區域内にある られる由又本局區域内にある られる由又本局區域内にある が新常方面は本局開設以來豫 想外の加入者激增のため外線 の餘裕なく新たに外線を敷設 が終於なく新たに外線を敷設

左の如し 本の知日 十八日より二十 本中込期日 十八日より二十 本の知り 中込登記料 昨年 を記り 中 年 中 1 日 まで 1 日 まで

●開通 分局區域内受理決定 尚至急閉通電話の決定と同時に順次閉通せしむる に電話番號簿も改刷する筈、本局區域内(特に新市街方 掲載變更の請求は五月末日ま面)は外線工事の關係上幾 掲載變更の請求は五月末日ま分遅れるも十一月末迄には でふある

特別警戒中

山田營

口署巡查殉職

産褥中の夫人、遺兒に同情

#### 或 全急開通電話夢 甲込は十八日より廿三日迄 膨脹 分局區内は に應 即時開通

# 新京競馬の常勝軍

環所の變更は從 の場所の變更は從 で

ゐるが何れ

あらう、募集規

一日午後七時四十分頃營口警 察署勤務巡査小野寺寬氏は三 野市、海町附近に於て警戒中 場一警哨附近に於て警戒中 の一名は矢庭に匿し持つた拳 の一名は矢庭に匿し持つた拳 の一名は矢庭に匿し持つた拳 の一名は矢庭に匿し持つた拳 の一名は矢庭に匿し持つた拳 ので、小野寺巡査は間髪を入

を惜しまれてゐる、尚同馬は 別退と共に生れ故郷の公主讃 が 大生の遺骨は二日出帆のばいたの遺骨は二日出帆のばいいる丸で大木大尉捧持して悪いる丸で大木大尉捧持して悪いる丸で大木大尉捧持して悪いる丸で大木大尉捧持して悪いる丸で大木大尉捧持して悪いる丸で大木大尉捧持して悪いる丸で大木大尉捧持して悪いる丸で大木大尉捧持して悪いる丸で大木大尉捧持して悪いる丸で大木大尉捧持して悪いる丸で大木大尉捧持して悪いる丸で大木大尉捧持して悪いる丸で大木大尉捧持して悪いる丸で大木大尉捧持して悪いる丸で大木大尉捧持して悪いる丸で大木大尉捧持して悪いる丸で大木大尉を持して悪いる気がある丸で大木大尉を持して悪いる丸で大木大尉を持ちない。

務川島巡査は二日午後左の如いたつたが當時直接同訓導にいたつたが當時直接同訓導 夕刑既報―旅大方面修學旅行 の一行七十六名を別率した新 京某小學校三訓導が列車内で 記醉の果、大観闢を行つたと 言ふ教育家に有まじき非行の 人間に非難の離あがり子弟の

に贈り同馬の二十五瞬興製置物を最終レースが俱樂部では直徑一日

警乘員も吃驚 某校訓導

くなつても小學校の先生とで飲み始めてゐたがだんで飲み始めてゐたがだん く語る 四月の鐵道收

一大学 には二週間前夫人が男子を を には二週間前夫人が男子を を には二週間前夫人が男子を を には二週間前夫人が男子を を には二週間前夫人が男子を 方面から同情が集つてゐる分娩。目下産褥中で早くも各庭には二週間前夫人が男子を の泥醉沙汰 田中憲兵 

十九名で前年度より十六名増遅紅繁十五名、赤銅四名合計

車で赴任する事で赴任する 中佐榮轉

百五十圓を何者にか損られた 西五十圓を何者にか損られた は二日午後二時三十分ごろ 馬場前バス停留所でバス特合 中ボケット内に入れてゐた金 明十入型時計金鎖十二 知時間を何者にか損られた

〇一一九四七 三四〇 五一四八〇二二六七四 〇七二六八四下五二 增 增 增 增 ときものあり、植木、 盆栽、 生産に適じ斯業の進展めざま 生産に適じ斯業の進展めざま 兵庫縣主催 農園藝品見本市

百六十四萬九千

圓の増収

₹

局總收入に於て前年度に比しき年度始めより好調を示し結

較二、〇一

街路樹、果樹苗等はその歴史

▲第五戴馬(一、八〇〇米、 六頭) 1大風(二分三三秒四) 2 雲霞配常單一四圓四〇複1 七圓三〇2一五圓六〇ガラ 七圓三〇2一五圓六〇ガラ 七圓四〇〇米、 大頭) 六九圓七〇等外三四圓八〇 1 大連一姫(二分三三秒八) 1 大連一姫(二分三三秒八) 2 寶榮3 閉遊配當單一八圓 2 賀榮3 閉遊配當單一八圓 2 賀榮3 閉遊配當單一八圓

特徴は潮利多質

天味と親切

皆様の額

記へると

四五三九番

·出前迅速·

三笠町三丁

建築材料

料仲買商

人物に

前年同期比

三十日の新京の招魂祭は窓 

密なる取引を求めんとして仕場が関にも年本多数の出荷を満洲関にも年本多数の出荷を

年産

補をしぼらせたが祭典が終了遺族を始め並居る日滿願官の 遺族を始め並居る日浦顯官の上した切々肺腑をつく祭文は ると將軍は不自由ないのと一同お見 司令官兼駐滿 治安隊歌

當選歌發表 

童國家於 供資和 財 期 捕 要 協 民 安 樂

婁師顥氏

(大速國通) 大連汽船會社では今回同社所有船十六萬五千幅の内約半數十二隻の老朽船整理を斷行し、新造船の補充を欄て、今回安田社長の上京を機として日本のトランバーに契約交渉する事となったが同社では補充新船の建造計畫と近く競表する等で新船は新たに満洲國と通商協定を締結したドイツ方面へ主として就加するものと見られてゐる

紅繋十二名、赤痢一名合計三病發生患者は天然痘廿二名猩 の四月中における主なる傳染傳染病流行期には入つた新京 へて料理中なるが味覺すぐれ に内地より腕利の料理人を迎 々盛大に開店した尚同店に嚢 好評である 室内の装飾も完備したので稼機設の爲改築準備中の所漸く

則者發生數 三月の傳染病

春季第一次競馬 七日目成績

競馬場前で掏らる

新京區及范家屯區昭和 范家屯區公示第二號 新京區公示第三號

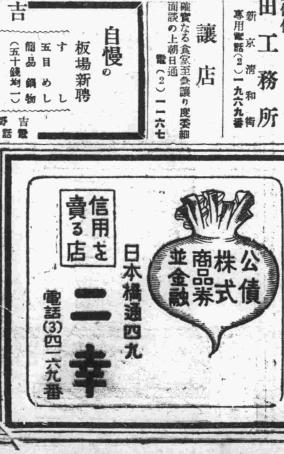
新京地方事務所長 新京地方事務所長 新京地方事務所長

新京老松町一丁 胤雄 自慢。 板場新聘

簡易の物 (五十錢均一) 腕鍋うどん (其他) 目 丁 一 町 野 吉 番 四二八六(3)話 電 吉

各官衙學校會社御用達 金銀寫 眞 額 椽製造卸 新京中央通二十 製造 家より直接に 一(郵便局前

和洋食丼物



より新京署では司法主任以下 現場を検證一齊手配をなした が犯人は未だに逮捕されない 被害者は最寄の松本醫院に擔 り止めた、なほ犯人は金品一 り止めた、なほ犯人は金品ー 生産品見本市開催挨拶に二日八公會堂で兵庫縣主催農園藝八公會堂で兵庫縣主催農園藝 附市內三签町三丁目

開

祝町三丁目新京キネマ向青陽ビル二階

京分會へ参十圓を寄附した大質喜氏の三年忌に際し故人の冥編を祈るため報公會へ百圓を郷軍人會新

◆大阪毎日新聞新京支局長櫻 井重義氏は白菊小學校へ児童 中三羽番を寄附した 資料として大日本國體新騰座松浦克己氏は白菊小學校研究 十二册一部を寄附した

岡山縣人に告

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

電話(3)四二五五番

武志

時代の要求安ク電氣寫眞

堂主荒堀辰二氏は先散來業務日本橋通りの食道樂費司竹食 壽司竹改築竣成

△第一競馬(一、八○○米、 公園で野遊會

運動會。

西谷春水の大小の一般の大小の原かり 第係員参上 事係員参上

○現業組合 中 田 工 務四公園大同公園設備係 でよう 長春時代より

專用電話(空)一九六九番新京清和 有

新京吉野町ニ丁目 生を倒れず

の程を御待ち致して居りますして居りましたが、愈々五月一日とり從前通り開業いたしますからなりである。

電話で五九一三番へ御照會下さい年齢十八歳より二十五歳まで温厚に年齢十八歳より二十五歳まで温厚に

朗かな醉心地!! まい醍醐味!! 三回より四圓五十銭 春を迎へ 宴會大奉仕 開業三年の 留士町二

を設け、委員長一名 ・ 新男検定を行ぶ ・ 大勝盟内に用具検定 ・ 大勝盟内に用具検定

日規三行の用満よりを理た定の関 

地域 (硬) (軟) 野球 用球 (硬) (軟) 車球用球 (硬) (軟) 野球 (硬) (軟) 野球 (破) 上 数 技用 球 (硬) (軟) 野北 所 公認 大 ( 下 ツ デ ボ ー ル 用 球 ( 下 ) の に 下 の に 第四條 公認運動用具左の如事長之を依嘱す

各種用具統制なる

定せられたるものに對しては別無職形による指定證を 交附す する場合は檢定を受けんと する場合は檢定を受けんと で定めたる日時場所の通告 を受け檢定を受くるものと で定めたる日時場所の通告 を受け檢定を受くるものと は別無異独音者の直接販賣店 に於て之が代理をなすこと を得檢定日は別に定むること を得極定日は別に定むること

限を公認球に附すべし でであれたるものは左の では、公認用具製造者に

一、康徳三年度に限り本 の公園球に對する裝繭見本 の公園球に對する裝繭見本 の公園球に對する裝繭見本 の公園球に對する裝繭見本 の公園球に對する裝繭見本 の公園球に對する装繭見本 の公園球に對する装繭見本 ののある時は ののある時は ののある時は 見二十一、

或は朝鮮人) 風 むと二人就寝

第十八條 公認用具製造者に指定せられたるものとすしたる指定特及用具製造者に指定せられたるもの 4 納付に違反したるとき、又は場の他不都合と認めたる行為の他不都合と認めたる行為の他不都合と認めたる行為の他不都合と認めたる行為のもの。 開の日本人へ記 開の日本人へ記 開の日本人へ記 東京川勇へご四 東京川勇へご四 東京川勇へご四 東京川勇へご四 大り込んで來れ 大り込んで來れ 打さるな野郡川内村大字の野郡川内村大字の野郡川内村大字 をレンコート 着 五十分ごろボー 大大 を数百種を数へる見本品を携 日大連を提出しに率天を經て 本京、哈爾賓まで赴く豫定、 上原宇吉、同川邊郡長尾村中 上原宇吉、同川邊郡長尾村中 遺版上新九郎、同新光園金岡 上原宇吉、同川邊郡長尾村中 遺版上新九郎、同新光園金岡

の見器で られて入っ の見器で

西田

氏來社

加集の兩

感じに新装致しました 客室全部春氣分の明朗な 發育に関與し 鳥目を助ぐ

進呈券

デジリス 潜

榮養促進 脚氣を防ぐ

ラクトー 育 兒 ラクトー

御住所

理血病を防ぐ

復病を防ぐ

体液中の蛋白質を保持

・骨骼・歯の發育な

エネルギーの給資

柳太郎はその中の女の顔を見る

きこんだっ

人の母先へ出た。

場からかち上つた。しかし、すぐと、思はずあつと叫んで、襲撃の ために他人の部屋へ無断ではいつ 大ぎの瞬間には、大きな網頭の身 りとゝもに、どつかと傾らの精 間を押のけるやうにしては明太 四人の男女の中から、君い女が に腰を踏してしまった。 あなただは一種何です。何の まあらお繋がつかくと四 い前に建る出た。彼女はお影 見えになつてをります。何にも時 たのお世話をしてゐたポ

00+--は出るところへ出て、いつてもら 有ることはないでせられ?」 てこの人が自動車に乗った時に 二人の仲に割つてはいつた。 は、あの女はとつくに死んでゐた ないく、 「遠ひます。遠ひます!」 はいつたる 知道ひのやうに

シ

体液の調節

皿液及筋肉の發育

赤血球を造る

血液を淨化

七乳

B) (B) 曜 がして、屋が翻に外からあいた。

はあわて人受話器をかけると、身になってもやらに姿を振りしめた。原がそつと聞いた。 よらりて、受防器をかけると、かしたやうに呼のかへ向いたでおいた。おいたのは、ぎょつとおいたのはは、ぎょつと 願しい緊張の色をうかべながらの ではあませんの東亜ホテルであな「内海さん」組代はきつと郷太 と服装は違ひますが

ボーイさん、唯かにこの人だった ながら述ってゐた。 のすし屋の出前時が、おどり 得代が振返ると 「ヘマ、確かにこの人に違ひあ ホテルにあらつした時 と、そこには先動



持ちで、諸受器を皆手に握つたま はせた。そしてまだ中傷や疑の聞。 切たのお際はどういふわけか、そ がねる」低い、明喉で笑ふやうな の冷臓、ちりくとちり毛をふ 太郎が來られなかつたら、あんた 際だった。 一 訓太郎はそこにゐる お ちゃ、さういつておくれ<sup>2</sup> 返車も待かずに電話はぶつり かるやらにしてあるからつて、 いるのかったねい の事務所へやつて來るや さっすれば、彼の紫性も 今すぐだよっもしい

はその様子を含やかに見ながら落った。場代の肌から暖れた。場代の肌から暖れた。場代 りませずわ。自分の身を纏るため ついた際でいつたり わけにはいきませんかられる 「お気の影ですけれどい方があ

関かちになってること

「あなた機は? 第二の殺人(四) と、お際から名前を訊かれたそ 『他かねる 能は耕太郎の伯父だ 小探偵 (禁上映) 茅 技》

紫

水

雨

村 盘

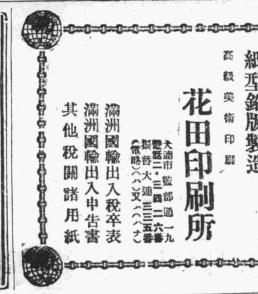
な人たらう。出ていつて順覧。されたたらう。出ていつて順覧。されたらう。出ていつて順で失禮 やうに同を子びやかせなから言語 しかし、若い女はむしろ反抗するて、耕大郎の前にかちはだかつた お黒は憤怒と不安に麝を餌はせ 彼らか興奮した際でいった。

をついけたの お月にからつた響ですけれど。」 せん?今日、保科さんのところで 『あたしが誰だか脚谷にあり

動やのお好きな ラカトーテン **幻山なこえて。 里へいつた** れんれの 里のおみやに なにもろた おもりはどこいつか







小兒科

電話(三)三八五八番

中花皮神外 毒病科科科科

島

院

入院、往診隨時

母の日本の日本の日本の日本 紙型鉛版製造 活字鑄造販賣 地球印名刺集書招待狀滿洲總代理店 級美術印 田印刷 邱 44

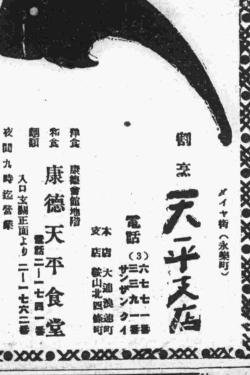
あが枝町一下目 電話三一四七 九〇番

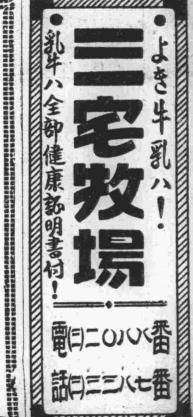




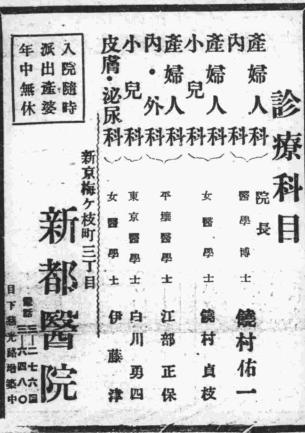
炭

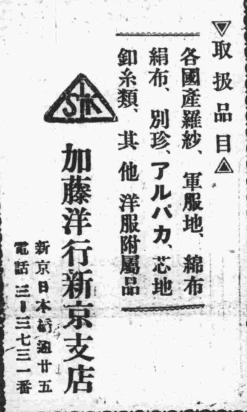
電腦。四一店





**E** 山道溪









新京室町二丁目 (松雕板)